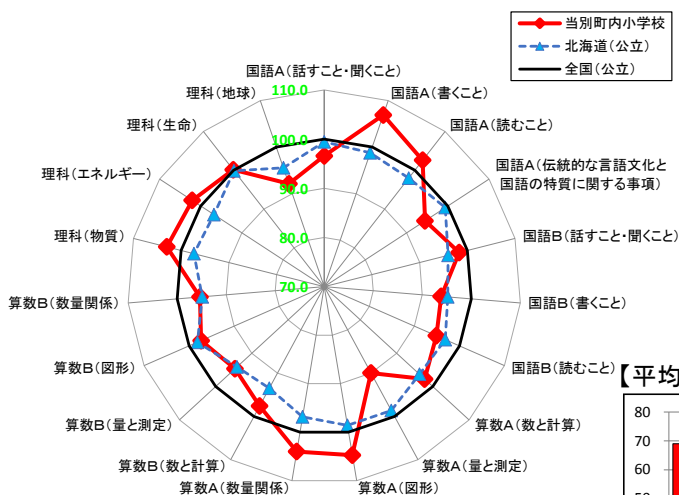


■当別町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:114人)

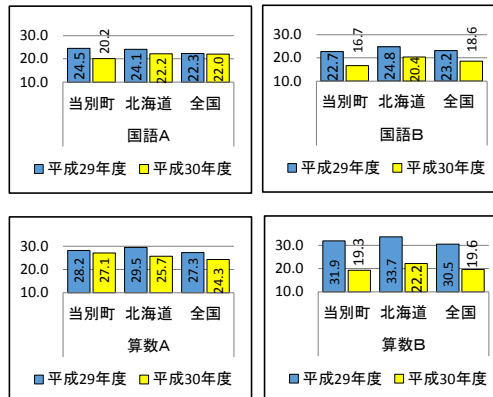
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

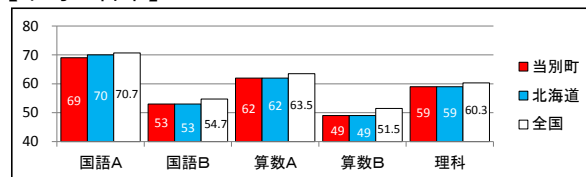


【全国の「正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる児童の割合】

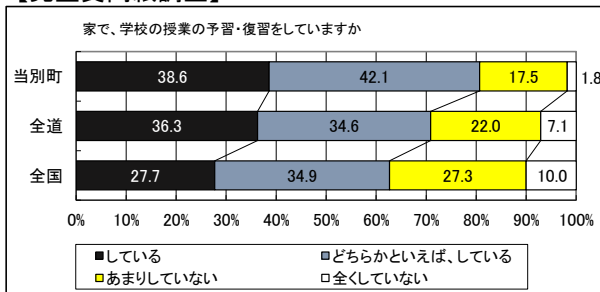


注) 全国の「正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる児童の割合を示したグラフ

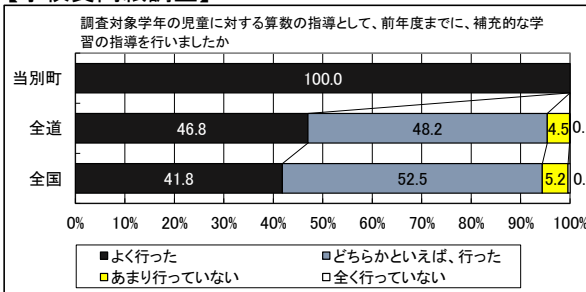
【平均正答率】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「書くこと」「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「図形」「数量関係」で全国を上回っている。 ○ 国語A・B、算数Bにおいて、全国の「正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる児童の割合が全国を下回っている。	○ 各校において、学校改善プランを策定し、着実に実施したことにより、平均正答率の全国との差が縮まったと考えられる。 ○ 長期休業中の学習サポートや「土曜教室」の開催、放課後学習の実施、各学校で「家庭学習の手引き」を発行し、家庭学習ノートの添削評価を丁寧に行うなど、児童の自発的学習への支援を行ったことにより、児童の家庭学習の習慣の定着につながったと考えられる。 ○ 各学校において、補充的な学習の指導を行ったことにより、全国の「正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる児童の割合が全国を下回るなど、学習内容の定着につながったと考えられる。
児童質問紙	○ 「家で、学校の授業の予習・復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	
学校質問紙	○ 全ての学校が、「調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導をよく行った」と回答している。	

【当別町の学力向上策】

＜学力向上の基本方針＞

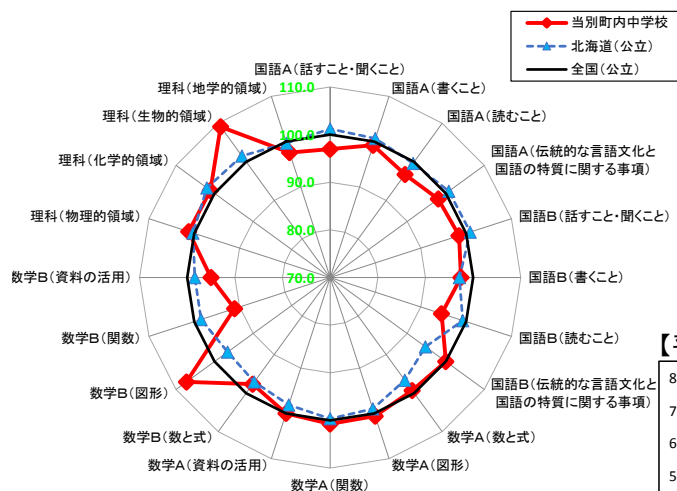
- 教員研修
 - ・ メンターを取り入れた校内研修の実施
 - ・ 小・中学校間の合同研究、当別町学校教育研究推進協議会を核とした研修の推進
- 指導方法の工夫改善
 - ・ 習熟度別少人数指導による下位層の底上げ
 - ・ 学校改善プランの着実な実施
 - ・ 授業改善推進チームを活用したアクティブ・ラーニングの視点を取り入れた授業改善の推進
- 児童の自発的学習への支援
 - ・ 家庭学習の内容の工夫と定着に向けた取組
 - ・ 小中一貫した学習規律の徹底
- 一貫教育の推進
 - ・ 小中9年間を見通し、指導内容の連続性や系統性を重視した教育課程の実施
 - ・ 一貫教育推進講師(算数・外国語活動)の効果的な活用
 - ・ 教科担任制への円滑な移行を見据えた中学校教諭による小学生への指導

■ 当別町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:118人)

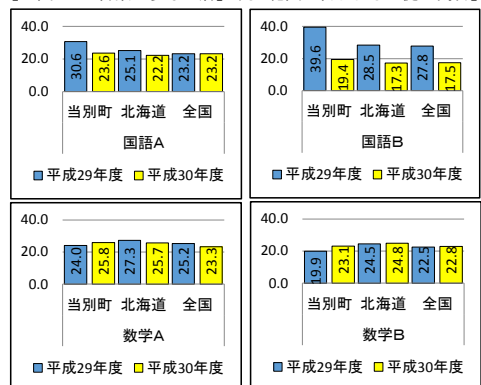
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

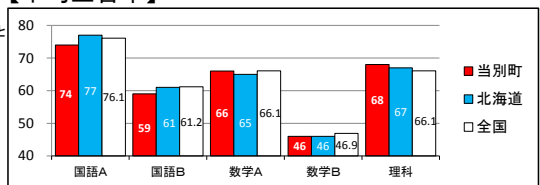


【全国の「正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる生徒の割合】

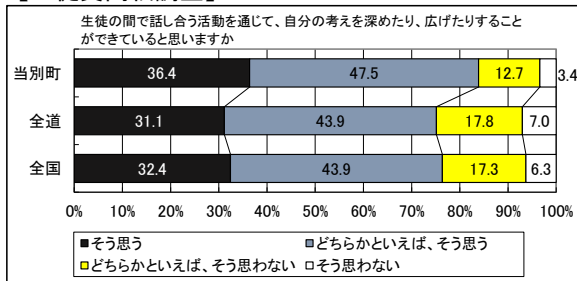


注) 全国の「正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる生徒の割合を示したグラフ

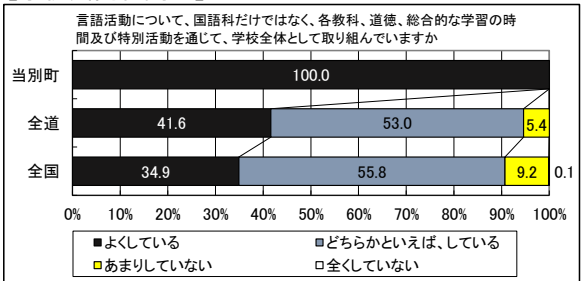
【平均正答率】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	- 理科において、全国を上回っている。 - 数学Aでは、「図形」「関数」、Bでは、「図形」で全国を上回っている。 - 国語A、数学Bにおいて、全国の「正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる生徒の割合が全国とほぼ同様になっている。	- 長期休業中の学習サポートや「土曜教室」の開催、放課後学習の実施、各学校で「家庭学習の手引き」を発行し、家庭学習ノートの添削評価を丁寧に行うなど、生徒の自発的学習への支援を行ったことにより、全国の「正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる生徒の割合が全国とほぼ同様になるなど、学習内容の定着につながったと考えられる。 - 各学校で言語活動の充実を図った授業を行ったことにより、「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。	
学校質問紙	全ての学校が、「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる」と回答している。	

【当別町の学力向上策】

<学力向上の基本方針>

- 教員研修
 - ・ メンターを取り入れた校内研修の実施
 - ・ 小・中学校間の合同研究、当別町学校教育研究推進協議会を核とした研修の推進
- 指導方法の工夫改善
 - ・ 習熟度別少人数指導による下位層の底上げ
 - ・ アクティブ・ラーニングの視点を取り入れた授業改善
 - ・ 学校改善プランの着実な実施
- 生徒の自発的学習への支援
 - ・ 家庭学習の内容の工夫と定着に向けた取組
 - ・ 小中一貫した学習規律の徹底
 - ・ 学習意欲の向上につながる、分かる、楽しい授業づくりの取組
 - ・ キャリア教育の充実
- 一貫教育の推進
 - ・ 小中9年間を見通し、指導内容の連続性や系統性を重視した教育課程の実施
 - ・ 一貫教育推進講師(数学・外国語)の効果的な活用
 - ・ 教科担任制への円滑な移行を見据えた中学校教諭による小学生への指導